



平成 20 年 4 月 25 日

各 位

会 社 名 西 松 建 設 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 國 澤 幹 雄
(コード番号 1820 東証第一部)
問 合 せ 先 執 行 役 員 経 理 部 長 佐 々 木 順
(TEL. 03 - 3502 - 0232)

中期経営計画「Nishimatsu Future Plan 2010」策定のお知らせ

当社は、平成 20 年 4 月 22 日取締役会において、平成 20 年度を初年度とする中期経営計画「Nishimatsu Future Plan 2010」を策定し、強固で安定した経営基盤の確立を目指します。

当社を取り巻く経営環境は、建設市場の縮小、価格競争の激化、資材価格の高騰等々予想をはるかに超えるスピードで厳しさを増しております。

この難局に当たり、「経営の基本方針」を定め、確実に施策を実行することにより会社基盤を強化し、最終目的である「営業利益の向上」に向け全社一丸となって取り組み、計画最終年度(平成 22 年度)の目標実現に邁進いたします。

今後、計画の達成状況を十分検証し、弾力的な見直しを図りながら、本計画を全社を挙げて推進し、さらなる飛躍を目指してまいります。

I. 最終年度計画値(平成 22 年度)

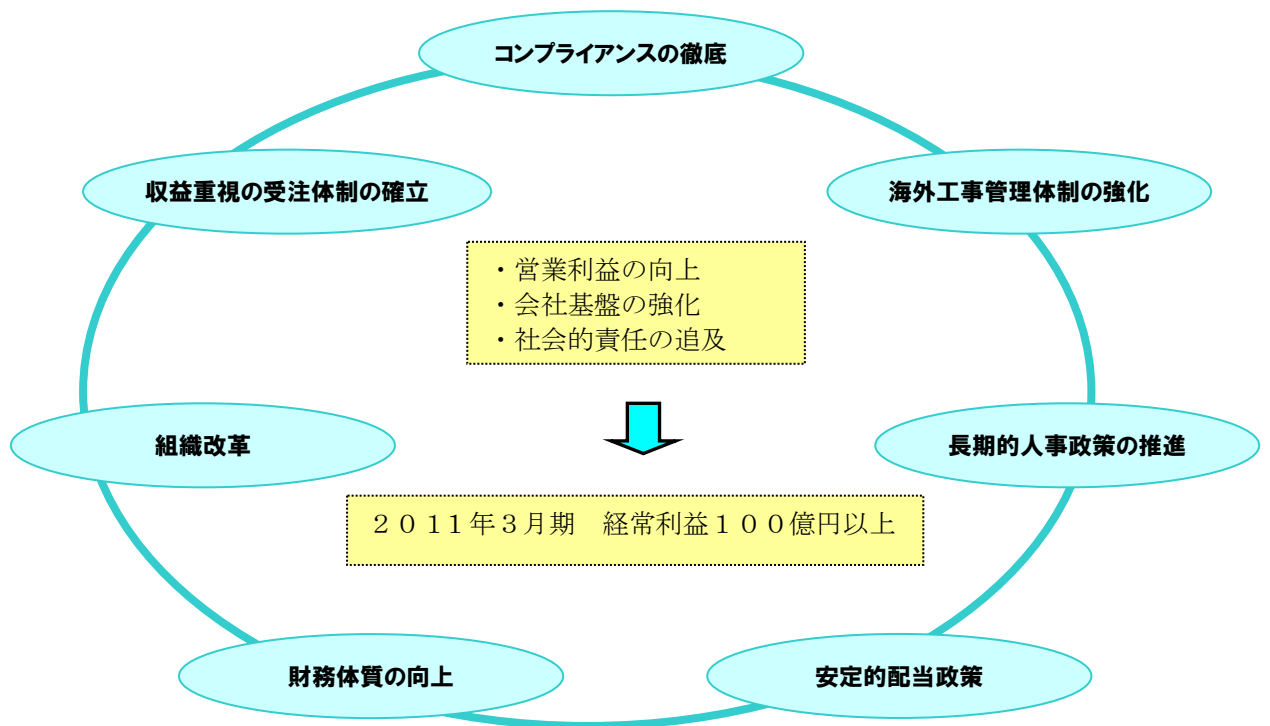
	平成 19 年度実績見込み	平成 22 年度計画値
受 注 高	4,025 億円	4,180 億円
売 上 高	4,140 億円 (内、不動産等 221 億円)	4,300 億円 (内、不動産等 170 億円)
経常利益	17 億円	100 億円

(注)業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後様々な要因によって記載の見通しとは異なる可能性があります。

中期経営計画 平成20年度～平成22年度

Nishimatsu Future Plan 2010

経営の7大基本方針



II. 中期経営計画 “Nishimatsu Future Plan 2010”

1. 策定の趣旨

「中期経営計画 “Nishimatsu Future Plan 2010”」を役職員で共有し、ベクトルを同じくすることによって「本業の収益力強化」、「会社基盤の強化」を推し進め、社業の発展および将来への布石を打つ計画である。

2. 経営の基本方針

■コンプライアンスの徹底

- 西松建設企業行動規範（H18. 2. 8改定版）の遵守
- 内部統制システムの継続的強化

■収益重視の受注体制の確立

- 利益重視の徹底
- 価格競争力の強化
(営業・施工部門が一体となった発注案件の早期検討)

(建築部門)

- 赤字工事受注の排除
- 設計提案型営業の強化
- 市場動向に基づく、企業・分野別営業体制の強化
- 資源の集中と効果的活用
- ポスト住宅部門への取組み強化

(土木部門)

- 総合評価入札方式への組織的対応
(技術提案力および価格競争力の強化)
- 将来有望な市場への取組み強化
- 土木職員の適正な人員配置と有効活用

(開発部門)

- 再開発事業、PFI事業、投資型案件に対する取組み強化
- 開発事業投資判断基準の厳守

■組織改革

- 組織・管理体制の見直し・スリム化による経営効率の改善と間接経費の削減

■ 財務体質の向上

- 有利子負債の圧縮
- 工事代金回収の促進
(営業キャッシュフローの安定的プラス基調への改善)

■ 長期的人事政策の推進

- 人を大切にする人事政策
- 団塊世代の退職、改正高齢者雇用安定法への対応
(技術伝承を進めるとともに社員の意欲と能力を最大限に引き出す人事政策の再構築)

■ 海外工事管理体制の強化

- 組織体制の整備とリスク管理の強化
- 利益重視による選別受注の徹底

■ 安定的配当政策

- 健全な財務体質の維持による業績及び経営環境を踏まえた継続的安定配当政策の実施